

# NEWS RELEASE



【報道関係各位】

2017年3月1日  
一般財団法人 日本気象協会

## 2017年桜開花予想(第2回)

### ～満開日予想を発表！ 寒暖を繰り返し、つばみの生長は順調に進む～

一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：石川 裕己、以下「日本気象協会」）は、2017年3月1日（水）に日本全国89地点の桜（ソメイヨシノほか）の開花予想（第2回）を発表します。今回から満開日の予想も発表します。

また、昨年に引き続き、「日本三大桜」と呼ばれている福島県の「三春滝桜」（みはるたきざくら：ベニシダレザクラ）、山梨県の「山高神代桜」（やまたかじんだいさくら：エドヒガンザクラ）、岐阜県の「根尾谷 淡墨桜」（ねおだに うすずみざくら：エドヒガンザクラ）の開花予想も発表します。さらに、今年には北海道の「新ひだか町」を新たに予想地点として加えています。

開花予想は日本気象協会のコーポレートサイト(<http://www.jwa.or.jp/>)や天気予報専門メディア『tenki.jp（てんきじえーびー）』(<http://www.tenki.jp/sakura/>)にて無料で公開します。

#### (1) 概況

2017年の桜（ソメイヨシノ）の開花は、九州地方では平年並みまたは遅いところがあり、東京（千代田区）、東北地方の一部で早くなる見込みです。そのほかの地域は、平年並みの予想です。

桜前線は、3月22日に福岡市、宇和島市、東京（千代田区）でスタートし、24日には、熊本市、松山市、高知市、宿毛市、横浜市で開花する見込みです。3月末までには関東から西の地域で続々と開花のたよりが届き、4月上旬には北陸・東北南部で開花する予想です。桜前線が津軽海峡を渡り、北海道でお花見を楽しめるのは大型連休の頃となりそうです。



2017年 桜開花予想前線図

#### ●日本気象協会 長期予報

気温	3月	4月	5月	～桜開花予想チームのコメント～
北日本	平年並か高い	平年並	平年並か高い	3月の気温は北日本で平年並みか高い、東・西日本は平年並みでしょう。4月の気温は全国的に平年並みとなりますが、5月は平年並みか高くなる見込みです。
東日本	平年並	平年並	平年並か高い	
西日本	平年並	平年並	高い	

### (2) 桜前線、今年の日本縦断のシナリオは？

2月16日、九州北部で南よりの強い風「春一番」が吹きました。その後、23日までの1週間の間に、「春一番」を発表している全ての地域で観測されました。関東地方では17日に「春一番」が吹き、東京の最高気温は20度を超えましたが、翌日には冷たい北風が変わり、最高気温は10度前後と気温の変化が激しくなりました。各地で寒暖の差が大きい2月となりました。

この先3月の気温は、全国的に平年並みかやや高い予想で、桜のつぼみは順調に生長する見込みです。22日には全国のトップを切って、福岡市・宇和島市・東京（千代田区）、その後、月末にかけて、西日本や東海地方・関東地方の大部分の地点で開花する見込みで、開花から7～10日ほどで満開を迎える予想です。

4月の気温は、平年並みで推移する見込みです。このため桜前線は、4月上旬には北陸地方や東北南部に達し、その後中旬から下旬にかけてゆっくりと北上、24日には本州最北端の県庁所在地・青森市、28日には津軽海峡を渡って、北海道・松前町に達する予想です。東北地方では、開花の4～7日後に満開となる見込みです。5月の気温は、平年並みか高い予想です。桜前線の北上は順調に進み、3日には札幌市、7日には新ひだか町、13日には最北端の稚内市、18日に根室市に進んで、2017年の桜前線の旅は終わりを迎える見込みです。北海道では、開花から2～5日後と、比較的短い期間で満開を迎える予想です。

### (3) 桜開花予想のたより（リレートーク）

## 桜開花予想のたより リレートーク



大阪城の西の丸庭園にある標本木（ソメイヨシノ）の様子です。（2月25日撮影）  
まだまだかたいですが、少し花芽は膨らんできました。



日本気象協会  
関西支社  
気象予報士 真田 知世



福岡のソメイヨシノの標本木は大濠公園のお隣、福岡管区気象台の構内にあります。まだつぼみはかたいですが、強まりつつ日差しを浴びて、生長が進みそうです。（2月24日撮影）



日本気象協会  
九州支社  
気象予報士 松井 渉





別紙

●各地の桜（ソメイヨシノほか）の2017年予想開花日・予想満開日（3月1日発表）

※平年（昨年）差の「-」は平年（昨年）よりも早く、「+」は平年（昨年）よりも遅いことを表します。  
 ※平年値や昨年度は、気象庁・各自治体や名所の値を用い、平年値の無い地点は過去の観測データを基に算出しました。  
 ※満開を観測していない地点と過去の観測の記録がない地点は、予想満開日は発表しません。  
 ※長野県伊那市（高遠城址公園）はタカトオコヒガンザクラ、北海道稚内市、留萌市、旭川市、網走市、帯広市、釧路市、浦河町、新ひだか町はエゾヤマザクラ、根室市はチシマザクラ、その他の各地はソメイヨシノを対象としています。

九州地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
福岡県	福岡市	3月22日	-1	+3	4月2日	+1	+3
大分県	大分市	3月26日	+2	-2	4月6日	+3	-2
長崎県	長崎市	3月25日	+1	+3	4月5日	+2	+6
佐賀県	佐賀市	3月25日	+1	+2	4月4日	+1	+4
熊本県	熊本市	3月24日	+1	+2	4月3日	+2	+1
宮崎県	宮崎市	3月27日	+3	+3	4月6日	+4	+1
宮崎県	都城市（母智丘公園）	3月28日	+4	+3	4月4日	+4	+1
鹿児島県	鹿児島市	3月31日	+5	+4	4月9日	+5	+3
気象予報士コメント	日本気象協会 九州支社 九州北部はほぼ平年並みの開花日となりそうです。一方、九州南部は、晩秋から初冬の気温が高かった影響で休眠打破が遅れたものと見られ、平年より遅い開花となる見込みです。桜前線は九州を南下する形になるかもしれません。						

四国地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
香川県	高松市	3月28日	0	+2	4月5日	0	+1
徳島県	徳島市	3月28日	0	-2	4月6日	+1	-2
愛媛県	松山市	3月24日	-1	+1	4月5日	+1	+2
愛媛県	宇和島市	3月22日	0	+2	4月3日	+2	+4
高知県	高知市	3月24日	+2	0	4月2日	+3	0
高知県	宿毛市	3月24日	+1	+5	---	---	---
気象予報士コメント	日本気象協会 四国支店 2月前半は度々押し寄せる寒気にじっと耐えるようにかたかったつぼみも、後半は春めいた日も多くなって、少しずつ膨らんできています。このまま順調に生長し、平年並みの3月下旬には各地から桜の便りが届くでしょう。						

中国地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
広島県	広島市	3月28日	+1	+5	4月4日	0	+2
岡山県	岡山市	3月29日	0	+3	4月6日	0	+5
島根県	松江市	3月30日	-1	+7	4月7日	-1	+8
鳥取県	鳥取市	3月30日	-1	+7	4月7日	0	+7
山口県	下関市	3月27日	0	-1	4月5日	0	+2
山口県	岩国市 (錦帯橋・吉香公園)	3月27日	0	+3	4月5日	0	+3
気象予報士コメント	日本気象協会 中国支店 桜の花芽は小さいながらも丸みを帯び、存在感が出てきています。この先は、冬のような寒さになる日もありますが、寒さは一時的で春の暖かさが花芽の成長を促しますので、桜の開花は平年並みでしょう。						



近畿地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
大阪府	大阪市	3月28日	0	+5	4月4日	-1	+3
滋賀県	彦根市	4月3日	+1	+4	4月9日	0	+4
京都府	京都市	3月28日	0	+5	4月5日	0	+3
兵庫県	神戸市	3月29日	+1	+3	4月6日	+1	+3
兵庫県	姫路市(姫路城)	3月29日	0	+5	4月8日	+1	+5
奈良県	奈良市	3月29日	0	+6	4月5日	0	+3
和歌山県	和歌山市	3月26日	0	+4	4月5日	+1	+5
気象予報士 コメント	日本気象協会 関西支社 私たちの服装が、冬から春の装いに変わるにつれて、つぼみも少しずつ膨らんでいくでしょう。 この先も寒暖の繰り返しはありますが、つぼみは順調に生長して平年並みの開花になる見込みです。						

東海地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
愛知県	名古屋市	3月26日	0	+7	4月4日	+1	+4
静岡県	静岡市	3月27日	+2	0	4月3日	0	-2
静岡県	浜松市(浜松城公園)	3月28日	+1	0	4月6日	+2	+3
岐阜県	岐阜市	3月27日	+1	+7	4月3日	-1	+3
岐阜県	高山市	4月14日	-1	+8	4月19日	-1	+6
三重県	津市	3月31日	+1	+3	4月5日	0	+3
気象予報士 コメント	日本気象協会 中部支社 風が冷たい日もありますが、日差しに暖かさを感じられる日が多くなってきました。ここ数日で、花芽が 少しずつ膨らんできています。この先は順調に生長し3月下旬に開花・4月上旬に満開となる所が多いで しょう。						

関東地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
東京都	千代田区	3月22日	-4	+1	3月31日	-3	0
東京都	八王子市	3月25日	-3	+3	---	---	---
茨城県	水戸市	4月1日	-1	+4	4月8日	0	+2
栃木県	宇都宮市	3月31日	-1	+3	4月8日	0	+4
群馬県	前橋市	3月29日	-2	+6	4月7日	+1	+6
埼玉県	熊谷市	3月28日	-1	+5	4月4日	-1	+3
埼玉県	さいたま市(大宮公園)	3月25日	-1	+3	---	---	---
千葉県	銚子市	3月30日	-1	-2	4月5日	-3	-1
神奈川県	横浜市	3月24日	-2	+1	4月1日	-2	-1
神奈川県	小田原市 (小田原城址公園)	3月26日	0	+3	4月3日	0	-1
東京都	八丈島(八丈植物公園)	4月3日	+3	0	4月10日	+1	+2
気象予報士 コメント	日本気象協会 本社 2月後半は、春の陽気かと思えば、すぐに真冬に逆戻りで、めまぐるしい天気と気温の変化になりました。 この先は春の暖かさを感じられる日も増え、花芽は順調に生長するでしょう。東京の桜は平年より 早めの開花となりそうです。						

甲信地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
山梨県	甲府市	3月27日	0	+4	4月2日	-1	-1
長野県	長野市	4月11日	-2	+8	4月16日	-1	+8
長野県	大町市 (大町山岳博物館)	4月18日	-1	+8	4月24日	+2	+8
長野県	飯山市(飯山城址公園)	4月16日	-1	+6	---	---	---
長野県	松本市(松本城)	4月9日	-1	+8	4月13日	-2	+7
長野県	上田市(上田城跡公園)	4月7日	-2	+6	4月12日	-1	+6



長野県	小諸市 (懐古園)	4月14日	-1	+6	4月21日	0	+9
長野県	諏訪市 (高島公園)	4月12日	0	+8	---	---	---
長野県	伊那市 (高遠城址公園)	4月10日	-2	+7	4月15日	-2	+7
長野県	飯田市 (大宮通り)	4月3日	-1	+5	4月8日	-1	+6
長野県	飯田市 (天竜峡)	3月31日	0	+5	---	---	---
気象予報士 コメント	<p>日本気象協会 長野支店</p> <p>長野の桜は周辺地域よりものんびり屋さん。それでも、日差しに力強さが感じられる今日この頃。昨年より遅くなるものの、おおむね平年並みの早さで、県内の桜は私たちの目を楽しませてくれる見込みです。</p>						

北陸地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
新潟県	新潟市	4月8日	-1	+5	4月13日	-1	+6
新潟県	上越市 (高田公園)	4月7日	-1	+6	4月11日	-2	+5
富山県	富山市	4月4日	-1	+6	4月10日	0	+9
富山県	高岡市 (高岡古城公園)	4月6日	0	+6	4月10日	0	+7
石川県	金沢市	4月2日	-2	+3	4月8日	-2	+4
石川県	輪島市	4月7日	-2	+4	---	---	---
福井県	福井市	4月2日	-1	+6	4月8日	-1	+8
気象予報士 コメント	<p>日本気象協会 新潟支店</p> <p>まだ寒暖の変化が激しいですが、時折出る日差しに春の力強さを感じるようになってきました。この先1カ月の気温はほぼ平年並みに経過しそうです。新潟市や高田公園の桜は平年並みの開花で、ちょうど入学式の頃にほころぶでしょう。</p> <p>日本気象協会 北陸支店</p> <p>今の話題は、「桜の開花」と「車のスタッドレスタイヤの交換のタイミング」です。まだ、雪の降る日もある北陸地方。桜のつぼみもかたいですが、タイヤの交換ももう少し先となりそうです。</p>						

東北地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
宮城県	仙台市	4月8日	-3	+7	4月14日	-2	+8
青森県	青森市	4月24日	0	+7	4月29日	0	+8
青森県	弘前市 (弘前公園)	4月22日	-1	+4	4月28日	0	+5
青森県	八戸市	4月23日	0	+7	---	---	---
秋田県	秋田市	4月17日	-1	+3	4月22日	0	+3
秋田県	仙北市 (角館・桧木内川堤)	4月23日	-1	+3	4月28日	0	+5
岩手県	盛岡市	4月19日	-2	+8	4月25日	0	+7
岩手県	北上市 (北上展勝地)	4月20日	0	+8	4月26日	0	+6
岩手県	大船渡市	4月11日	-3	+9	---	---	---
山形県	山形市	4月13日	-2	+7	4月18日	-1	+8
山形県	酒田市 (日和山公園)	4月12日	-2	+6	4月17日	-1	+3
福島県	福島市	4月8日	-1	+9	4月12日	-1	+9
福島県	いわき市 (小名浜)	4月4日	-2	+4	4月11日	-1	+2
気象予報士 コメント	<p>日本気象協会 東北支局</p> <p>東北地方の冬(12~2月)の気温は平年並みか高めで経過しています。3月の気温は平年並みかやや高い予想です。桜の開花は平年並みか早い見込みです。福島県内では4月初めには咲き出す所があるでしょう。</p>						



北海道地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
北海道	札幌市	5月3日	0	+8	5月7日	0	+6
北海道	稚内市	5月13日	-1	0	5月16日	-1	+1
北海道	留萌市	5月8日	-1	+3	5月11日	-2	+2
北海道	旭川市	5月5日	0	+2	5月7日	0	+3
北海道	倶知安町	5月9日	0	+3	5月12日	-1	+4
北海道	網走市	5月11日	0	+3	5月14日	0	+4
北海道	帯広市	5月5日	+1	+5	5月9日	+2	+6
北海道	釧路市	5月16日	-1	+6	5月20日	0	+7
北海道	根室市	5月18日	0	+5	5月24日	0	+6
北海道	室蘭市	5月6日	0	+11	5月11日	0	+9
北海道	浦河町	5月9日	-1	+6	5月13日	0	+7
北海道	函館市	4月30日	0	+6	5月5日	+1	+9
北海道	松前町(松前公園)	4月28日	0	+6	---	---	---
北海道	新ひだか町(二十間道路)	5月7日	+2	+9	5月9日	0	+8
気象予報士 コメント	<u>日本気象協会 北海道支社</u> 今年は新ひだか町の二十間道路桜並木の開花予想が加わります。「日本の道百選」にも選ばれた約7キロの直線道路に咲き誇る3000本ほどの桜は日本一の桜並木と呼ばれています。今年の開花は大型連休の終わり頃となりそうです。						

【言葉の説明】

- 平年：1981～2010年の平均値
- かなり早い：平年よりも7日以上早い
- 早い：平年よりも3日から6日早い
- 平年並：平年との差が2日以内
- 遅い：平年よりも3日から6日遅い
- かなり遅い：平年よりも7日以上遅い

●日本三大桜 開花予想

	都道府県	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
三春滝桜	福島県	三春町	4月14日	---	+10	4月19日	---	+9
山高神代桜	山梨県	北杜市	3月29日	---	0	4月4日	---	+3
根尾谷淡墨桜	岐阜県	本巣市	4月4日	---	+7	4月8日	---	+5

※日本三大桜は平年値なし

【日本三大桜について】

日本三大桜は、福島県三春町の「三春滝桜」(ベニシダレザクラ)、山梨県北杜市の「山高神代桜」(エドヒガンザクラ)、岐阜県本巣市の「根尾谷 淡墨桜」(エドヒガンザクラ)を指します。いずれの桜も、大正11年(1922年)に国の天然記念物に指定されています。樹齢が1000年以上で、幹回りが9メートル以上あります。

日本三大桜の開花予想作成にあたり、地元自治体やお寺の住職の方々のご同意を得て、過去の長年にわたる開花日や満開日の観測データを使わせていただき、それぞれの桜の開花日や満開日に関する独自の予測式を作成しました。開花時期には日本気象協会の気象予測を用い、地元自治体やお寺の住職の方々のご協力も得ながら、精度の良い開花予測を提供します。

日本気象協会は企業メッセージ「ハーモナビリティ」の考えのもと、“お天気コンシェルジュ”として、日々の生活に役立つ気象情報や防災情報、四季の変化を楽しむ季節情報などを提供することで、利用者の生活を豊かにする新しい価値を届けていきます。



## 2017年 桜開花予想に関するよくあるご質問

日本気象協会の桜開花予想について、よくあるご質問をまとめました。

### Q1：桜開花予想の発表のスケジュールは？

A1：第1回は2月8日(水)、第2回は3月1日(水)、以降、3月から4月下旬まで毎週水曜日に発表します。2月中は【〇月〇日頃】として開花時期の傾向を発表し、3月以降は【開花日〇月〇日】【満開日〇月〇日】の形で発表します。

### Q2：日本気象協会の開花予想の特徴は？

A2：各地気象台の標本木や公園などの協力機関による正確な観測データを重視した、気象学的根拠に基づいた予想を出しています。

### Q3：開花日・満開日の基準は？

A3：気象庁の観測基準と同じです。開花日は標本木で5～6輪以上の花が咲いた状態となった最初の日、満開日は標本木で80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日です。

### Q4：予想する地点数は？

A4：2月中に発表する開花時期の傾向は48地点、3月以降に発表する開花日・満開日予想は全国で約90地点を発表します。予想地点約90地点は、各地気象台が観測する標本木53地点と自治体・公園などの協力機関から観測データを得られる36地点を対象としています。また、昨年から日本三大桜の3地点を加えています。

### Q5：日本気象協会の桜開花予想の手法は？

A5：独自手法を用いて開花予想をおこなっています。独自手法とは、花芽の生育過程に大きな影響を与える、秋以降の気温経過に重点を置いた独自の予測式を用いるものです。

2016年の桜開花/満開予想の平均誤差は、開花予想が2.5日、満開予想が2.0日でした。東海・関東地方や北海道の開花直前の気温が予想より高い状態が続き、予想より数日早い開花になったため誤差が生じました。

### Q6：開花予想に使うデータは？

A6：①前年秋から予想作業日前までの気温観測値

②予想作業日から開花時期までの気温予測値（当協会ポイント予報および長期予報）を使用しています。桜の開花時期には、前年の秋から春にかけての気温が大きく影響します。桜の花芽（はなめ）は前年の夏に形成され、その後、休眠に入ります。冬になって一定期間の低温にさらされると、花芽は休眠から覚めます（休眠打破）。休眠から覚めた後は、気温の上昇とともに生長し開花しますが、気温が高いほど花芽の生長が早く進み、開花が早まると考えられています。

### Q7：長期予報の「北日本」「東日本」「西日本」の区分はどこ？

A7：気象庁が用いる範囲の通りです。北日本には北海道と東北地方、東日本には関東甲信・北陸・東海地方、西日本には近畿・中国・四国・九州北部地方・九州南部が含まれます。

### Q8：開花予想はどこで見られる？

A8：日本気象協会のコーポレートサイト(<http://www.jwa.or.jp/>)、ならびに

tenki.jp(<http://www.tenki.jp/sakura/>)、でご利用いただけます。tenki.jpでは、開花（満開）の予測だけでなく、3月以降は、全国のお花見ポイントの実況や見どころ情報も提供します。

以上